

令和2（2020）年度

事業報告書

特定非営利活動法人 アンチいじめ蝶間アカデミー

1 事業の成果

令和3年度は令和2年度に引続き、「子どもたちの健全な心身の発達と自立成長への貢献」を主事業として、蓄積してきた指導育成方法や運営ノウハウを活用し、子ども育成に関する他団体の活動支援及び交流事業に注力する計画であった。しかしながら、新型コロナ禍のため計画していた事業はすべて中止のやむなきに至った。

（1）学童クラブ運営企業とのコラボレーション事業（講習会・テニス教室等の開催事業）

蓄積してきた指導育成方法や運営ノウハウを活用し、平成29年度から開始した学童クラブ運営企業（株式会社理究）との連携を強化し、学校数が増加する学童保育クラブ児童を対象として、4月～3月にテニス教室22回および空手教室39回、サマースクール、理究社員向けコミュニケーション講習会5回を実施する計画であったが、新型コロナ禍のため、すべて中止となった。

（2）奈良県のスポーツアカデミー振興支援事業（その他の目的を達成するために必要な事業）

奈良県が平成28年度から「奈良県スポーツアカデミー」としてその組織体制や運営等についての基本方針の策定を検討している検討委員会に当NPO理事長が委員として引続き参画する計画であったが、コロナ禍のため対面の活動は中止となり、次年度に向け2020年3月にリモート会議が開催された。

（3）教育現場でのテニス指導支援事業（その他の目的を達成するために必要な事業）

平成28年度改定告示された小学校・中学校学習指導要領（体育）のボール運動系ネット型ゲームにおいてテニスが明記されたことを受け、テニス経験の少ない教員が適切に指導できるようにするため、当NPOが目的に沿って蓄積してきたノウハウの活用が引続き期待されている。

その期待に応えるため、引続き教員を対象とした「テニス指導支援プログラム」の構築を進めるとともに、小中学校教育現場等との意見交換、道具や指導方法についてのプレゼンテーション、小中学校体育授業へのテニス導入に向けた指導者（教員）講習会、テニス授業の実施などを計画し、実施していく計画であったが、コロナ禍のため中止となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【-】千円) :

下表直接事業費+共通事業費)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
講習会・テニス教室等の開催事業	学童クラブ運営企業とのコラボレーションによる「はじめてのテニスレッスン」計22回の開催	すべて中止					
同	学童クラブ運営企業とのコラボレーションによる「はじめての空手道場」計39回の開催	すべて中止					
同	学童クラブ運営企業社員のためのコミュニケーション講習会 計5回	すべて中止					
同	学童クラブ運営企業とのコラボレーションによるサマースクールでの「テニス教室」の開催	中止					
その他の目的を達成するために必要な事業	奈良県のスポーツアカデミー振興支援事業	リモート会議のみ	奈良県庁・理事長自宅から参加	7	奈良県スポーツアカデミー検討委員会	左記検討委員会、奈良県スポーツ振興課	0
同	教育現場でのテニス指導支援事業	中止					

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	なし				